

平成25年度消費生活相談の概要

鹿児島県消費生活センター

平成25年度の相談総件数は5,719件で、前年度に比べ145件(2.6%)増加しました。

相談内容は、インターネットによるワンクリック請求などの架空請求、代金を振り込んだが商品が届かないといったインターネットを利用した通信販売に関するもの、注文していない商品を「注文した」と送り付ける健康食品に関するもの、複数の事業者から勧誘がある「劇場型」や過去に被害にあった人に被害回復をうたって勧誘する「被害回復型」の投資に関するものなどであり、手口は複雑化、巧妙・悪質化しています。

1 相談件数

(1) 相談総件数

H24 H25
5,574件 → 5,719件 (+145件, +2.6%)

[相談件数の多い商品・役務]

(単位：件，%)

区 分	平成24年度	平成25年度	増減率
①放送・コンテンツ等	901	898	▲0.3
デジタルコン	325	482	+48.3
テンツ	135	86	▲36.3
(806件)	37	35	▲5.4
テレビ放送サービス	44	61	+38.6
②健康食品	304	383	+26.0
③融資サービス	455	307	▲32.5
フリーローン・サラ金	397	266	▲33.0
住宅ローン	18	10	▲44.4
目的限定ローン	14	9	▲35.7
④レンタル・リース・貸借	279	289	+3.6
不動産貸借	176	153	▲13.1
賃貸アパート	40	60	+50.0
借家	5	4	▲20.0
借地	28	31	+10.7
リース	8	8	0.0
レンタル	2	2	0.0
レンタルビデオ			
レンタカー			
⑤インターネット通信サービス	99	160	+61.6
光ファイバー	59	71	+20.3
ADSL	3	5	+66.7

※ この他に相談件数が増加した商品・役務は、

- 自動車 H24 : 126件 → H25 : 144件 (+14.3%)
 - 移动通信サービス (携帯電話等) H24 : 70件 → H25 : 96件 (+37.1%)
 - 調理食品 H24 : 16件 → H25 : 75件 (+368.8%)
- などである。

(2) 当事者年齢別相談件数

[相談件数の多い商品・役務] (上位3位)

(単位: 件, %)

区 分	平成24年度	平成25年度	増減率
20歳未満	167	212	+26.9
① アダルト情報サイト	59	96	+62.7
② オンラインゲーム	17	20	+17.6
③ その他のデジタルコンテンツ	17	17	-
20歳代	492	394	▲19.9
① アダルト情報サイト	47	45	▲4.3
② 賃貸アパート	49	32	▲34.7
③ フリーローン・サラ金	45	25	▲44.4
30歳代	632	579	▲8.4
① アダルト情報サイト	57	68	+19.3
② フリーローン・サラ金	73	45	▲38.4
③ その他のデジタルコンテンツ	53	36	▲32.1
40歳代	732	642	▲12.3
① アダルト情報サイト	63	92	+46.0
② フリーローン・サラ金	64	42	▲34.4
③ その他のデジタルコンテンツ	94	40	▲57.4
50歳代	760	715	▲5.9
① アダルト情報サイト	55	91	+65.5
② フリーローン・サラ金	66	39	▲40.9
③ その他のデジタルコンテンツ	47	38	▲19.1
60歳代	843	804	▲4.6
① アダルト情報サイト	32	62	+93.8
② フリーローン・サラ金	72	43	▲40.3
③ ファンド型投資商品	40	23	▲42.5
70歳以上	1,164	1,215	+4.4
① 健康食品	179	240	+34.1
② ファンド型投資商品	64	36	▲43.8
③ フリーローン・サラ金	29	22	▲24.1